

共通教育科目 時間割作成注意事項 (平成29年度～令和2年度入学者)

【重要】 各自の入学年度の『履修要綱』の記載内容と開講講座表を照らし合わせて、履修してください。

國學院科目群

1. 神道と文化

【文学部・法学部・経済学部・人間開発学部】

未修得の学生は、再履修用の「神道と文化」を K-SMAPY II から事前登録してください。

【神道文化学部】

神道文化学部の学生は「神道と文化」を履修することはできません。

2. 「日本文化を知る (将棋と日本文化)」について (渋谷開講)

「日本文化を知る (将棋と日本文化)」は、実際に将棋を指しながら、日本文化と将棋について学びを深める授業です。本科目の履修希望者は、下記の要領で、事前に選考を受けてください。選考の合格者のみ正式に履修登録となり、4月9日(木)20:00に K-SMAPY II に当該科目が自動登録されます。

【申請方法】K-SMAPY II のアンケート機能を用いて、申請してください。アンケートに回答された内容に従って選考されます。

- テーマ:「将棋の授業に期待すること(なぜ「将棋」の授業を選択しようと思ったのか?)」
- 字数:400字程度(A4で1ページ程度)
- 提出方法:K-SMAPY II アンケート機能

【申請期間】4月1日(水)12:00から4月6日(月)12:50まで
※受講希望者が多数の場合、初心者優先します。

汎用的スキル科目群 (英語)

1. 必修外国語 (英語) の再履修

再履修科目である「英語 (再)」を履修して、必要単位分を修得する必要があります。所属学科によって、必要単位数は異なるため、履修要綱で確認してください。また、登録は K-SMAPY II 「抽選 (希望登録)」にて行います。なお、同一教員による同一教科書を使用した「英語 (再)」は、一度単位を修得した後は、同じ学年の内はもちろん、学年をまたいだ場合でも、再度の履修はできません。

2. 英語Ⅲ (サマーセッション) /英語 (再) の登録について

「英語Ⅲ (サマーセッション) /英語 (再)」について、英語の必修単位が4単位以上不足している4年生は本科目が自動登録されます。対象学生は別途案内する指定されたサマーセッションの日程で受講してください。

「英語Ⅲ (サマーセッション) /英語 (再)」の履修を希望しない場合には、サマーセッション募集終了時点 (6月下旬予定) までにアンケートに回答することで登録削除を認めます。登録削除する場合は、K-SMAPY II アンケート「英語Ⅲ (サマーセッション) /英語 (再) 削除希望」に回答してください (登録削除はサマーセッション抽選発表時に K-SMAPY II に反映します)。

なお、本科目については、6月下旬のサマーセッション抽選発表時に登録確定となり、それまでは K-SMAPY II 上の卒業見込判定や履修中単位に反映されませんので、ご注意ください。

また、指定登録者の削除希望の状況によっては、指定登録者以外の学生を対象として通常のサマーセッション期間に追加募集を実施する場合があります。その際は別途 K-SMAPY II のお知らせにて案内しますので確認してください。

汎用的スキル科目群（数的推論・情報処理）

1. 文学部・法学部・神道文化学部

「数的推論」・「コンピュータと情報」のうち、どちらか1科目2単位を必ず修得してください。（ ）付の「コンピュータと情報」は人間開発学部のみ履修登録が可能です。所属による履修登録制限のある科目があるので注意してください。

2. 経済学部

「コンピュータと情報」を、1科目2単位を必ず修得してください。未修得の学生は、大学HP内のWEB時間割『共通教育科目・教養総合科目-開講講座表』を確認のうえ、K-SMAPYIIから履修登録してください。なお、（ ）付の「コンピュータと情報」は人間開発学部のみ履修登録が可能です。

3. 人間開発学部

人間開発学部では「数的推論」・「コンピュータと情報」は選択科目ですが、教職課程を履修する場合は、「コンピュータと情報」1科目2単位を必ず修得してください。（ ）付の「コンピュータと情報」のみの履修登録となります。大学HP内のWEB時間割『共通教育科目・教養総合科目-開講講座表』を確認のうえ、注意して履修登録してください。また、（ ）内のテーマが異なれば同一の授業科目でも複数履修が可能です。

専門教養科目群

1. 文学部・法学部・経済学部・神道文化学部（フレックスB〈昼間主〉コース）

履修要綱を確認の上、定められた方法で、1つ以上のパッケージから6単位以上を必ず修得してください。パッケージの選択は前期履修登録期間内にK-SMAPYIIのアンケート機能で行います。選択したパッケージ以外の科目を履修することも可能ですが、いずれかのパッケージの修得条件を最低1つ以上満たさないと卒業要件を満たしませんので注意してください。

2. 神道文化学部（フレックスA〈夜間主〉コース）

履修要綱を確認のうえ、専門教養科目群を構成する全科目から6単位以上修得してください。なお、パッケージの選択をする必要はありません。

3. 人間開発学部

人間開発学部では専門教養科目は共通教育科目の選択科目となります。

総合科目群

1. 導入科目（人間開発学部）

未修得の学生は、既に登録がされています。K-SMAPYIIの時間割から確認してください。

2. 外国語（文学部・選択外国語）

【2年次選択必修外国語】

外国語文化学科・哲学科の選択必修外国語科目はクラス指定のため、すでに登録されています。K-SMAPYII『学生時間割表』で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。

【再履修について】

選択必修外国語科目を未修得の学生は、大学HP内のWEB時間割『共通教育科目・教養総合-開講講座表』を確認のうえ、所属学科に指定されている科目をK-SMAPYIIから履修登録してください。※一部、学科指定のない科目もあり

ます。

【選択外国語】

選択必修外国語科目以外の外国語科目は、選択外国語科目として全学部・学科で履修が可能です。

3. スポーツ科学（「スポーツ実技 A・B」／「スポーツ科学論」）

【必修科目の再履修】※人間開発学部

①「スポーツ実技 A」（前期）は、K-SMAPY II のアンケートで登録を行います。希望の教員・種目を選択してください。

■たまプラーザキャンパス開講科目

第一週目の授業時は、K-SMAPY II にて授業実施場所を確認し、授業に参加してください。後期開講科目についても、同様に確認してください。

②「スポーツ実技 B」（後期）は、K-SMAPY II のアンケートで登録を行います。希望の教員・種目を選択してください。

※初等教育、健康体育学科生のみ履修可能です。

■たまプラーザキャンパス開講科目

第一週目の授業時は、K-SMAPY II にて授業実施場所を確認し、授業に参加してください。

③「スポーツ科学論」は、K-SMAPY II から一般登録を行います。

【選択履修者の登録】※文・法・経済・神道文化学部

「スポーツ実技 A」（教職課程履修者のみ履修可能）・「スポーツ科学論」を文学部・法学部・経済学部・神道文化学部の学生が履修する場合は、渋谷キャンパス開講科目のみ履修することが可能です。「スポーツ実技 A」は事前登録、「スポーツ科学論」は一般登録を K-SMAPY II から行います。「スポーツ実技 A」は、第一週目の授業を教室で行うため、K-SMAPY II より授業教室を確認してください。なお、後期開講科目は後期履修登録期間に K-SMAPY II から事前登録を行いますので、受講に際しては前期科目と同様に確認をしてください。

4. スポーツ科学（「生涯スポーツ実技」）

「生涯スポーツ実技」は K-SMAPY II から事前登録を行います。第一週目の授業は教室で行うため、渋谷キャンパス開講科目は K-SMAPY II、たまプラーザキャンパス開講科目は K-SMAPY II または SPORTS SQUARE1（旧体育館）入口の掲示板にて授業教室を確認してください。なお、後期開講科目は後期履修登録期間に K-SMAPY II から事前登録を行いますので、受講に際しては前期科目と同様に確認をしてください。

5. キャリア形成支援

「インターンシップ」は 2・3 年次に履修可能な現場実習の科目です。登録の手続きはキャリアサポート課で行うため、詳細はキャリアサポート課で確認してください。なお、「インターンシップ」は、年次別履修単位制限（CAP 制）の枠外として扱われます。